

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年(2020年)3月31日
上田地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	10	課題区分	C		
実施機関	上田地域振興局		担当課	所属	林務課
事業名	上田で進めるジビエの未来開拓事業 ～シカ肉の魅力をもっと多くの皆さんへ～		電話	0268-25-7137	
			E-mail	uedachi-rimmu@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要	目的 (目指す姿)	地域で捕獲されたシカ肉(ジビエ)を食材としたおいしい料理の提供による地域振興			
	現状と課題	<p>上田管内では、年間2,500頭以上のニホンジカを有害鳥獣対策や狩猟により捕獲している。しかし、その処分のほとんど(総重量100t以上)は埋設されているのが現状であり、悪臭や虫が発生し環境へ影響を与えているほか、将来的には埋設場所の不足が懸念される。</p> <p>このため、平成29年度は、捕獲から消費(試食)までの流れを試験的に実施し、一般消費者を対象に上田市と青木村で試食会や懇談会を開催した。その結果、適切な処理施設の設置等が必要であるが、シカ肉に対する需要が一定程度見込めないと設置できないことがわかった。</p> <p>一方、シカ肉をおいしく食べるためにはある程度の調理技術が必要なため、平成30年度は、飲食店等の調理業務従事者を対象に、研修会及び提案・審査会を開催、ジビエ料理取扱店数の増や調理技術の向上を図った。</p> <p>野生のシカ肉を食材として利用するためには、適切な処理施設等による手頃な価格での提供、ジビエメニュー提供店の周知など、需要と供給の両面で課題があるが、まずは需要の拡大が喫緊の課題である。</p>			
要等	内容 (変更後の内容)	<p>1 ジビエ料理及び取扱い店舗情報の発信</p> <p>平成30年度に実施した肉料理研修会等の参加者に呼びかけて、上田市内で10月に開催されるイベントへの出店を支援し、来店者にジビエ料理を販売提供してもらうとともに、管内のジビエ料理取扱店情報を掲載したクリアファイルを作成、配布することにより、一般消費者に対する需要拡大を図る。</p>			
	事業期間	令和元(2019)年8月		～	令和2(2020)年2月
	成果目標 (成果指標)	イベント等における情報発信(クリアファイルの配布500部以上)。			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	ジビエ料理及び取扱い店舗情報の発信	イベントでの販売支援、ジビエ取扱店舗情報掲載クリアファイルの作成、配付	297,357	印刷費、食品衛生指導、出店料、調理設備レンタル料等	
	合 計		297,357		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評 価
	<p>○令和元年10月に上田道と川の駅おとぎの里で開催された「信州上田楽市楽座交流のマルシェ こだわり自慢大集合」で、ジビエ料理取扱店3店の販売提供を支援した(当初日程10/12～14→変更後日程10/12のみ)</p> <p>○管内のジビエ料理取扱店情報を掲載したクリアファイルを3,000部作成し情報発信を行った。</p>		<p>○販売提供支援については、令和元年東日本台風(台風第19号)の影響によりイベントが縮小開催(10月13、14日は中止)となり、50食の提供でジビエ料理のおいしさを十分にPRできなかった。</p> <p>○情報発信については、道の駅でのイベントやジビエ料理取扱店舗でのクリアファイルを活用したPRにより、消費者へのジビエ料理取扱店の周知が進んだ。</p>		<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下
今後の方向性	<p>今回のイベントに出店した3店のうちの2店は新メニューで出店しており、イベントでの販売提供支援やクリアファイルによる店舗情報発信などの取組は、ジビエ料理取扱店の意欲の維持向上や新たな参入にもつながるものである。したがって、令和2年度以降も引き続きジビエ料理取扱店と連携、一般消費者への周知を行い、需要の拡大を図りたい。</p>				